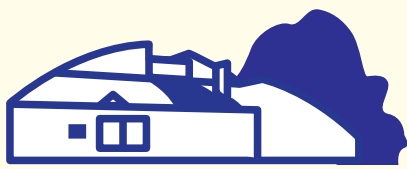


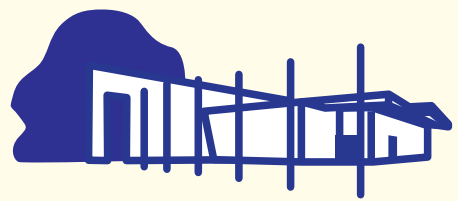
ミュージアム
博物館・美術館から地域の魅力をみつめ直し、
その個性をどのように活かすかを考えます。



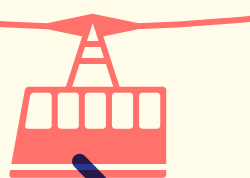
茅野市八ヶ岳総合博物館



夢科高原美術館 矢崎虎夫記念館



京都造形芸術大学附属
康耀堂美術館

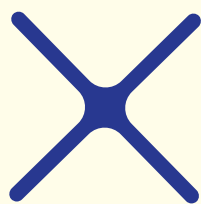


茅野市ミュージアム活性化事業

シンポジウム

ミュージアム

から



MUSEUM
X
CHINO

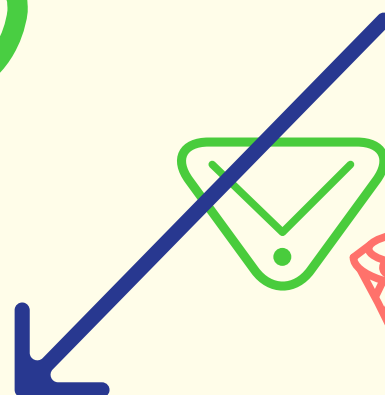
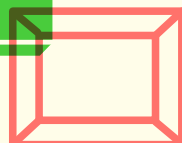
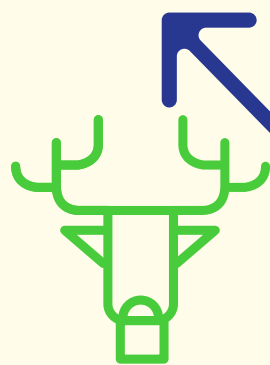
出かけよう



TADAYASU
SAKAI



TERUNOBU
FUJIMORI



茅野市神長官守矢史料館



茅野市美術館（茅野市民館内）



茅野市尖石縄文考古館

2015年
11月1日[日]
14:00開始／13:30開場
茅野市民館
マルチホール

料金:無料

先着150名様に藤森照信《ベジタブルシティ茅野》の特製クリアファイルをプレゼント

酒井忠康×藤森照信 第1部
トークセッション
「ミュージアム×ちの」

地域のミュージアムとは？

地域とミュージアムの関係は？

2人の専門家が茅野市内6館のミュージアムを巡り、
それぞれの視点でとらえた茅野の魅力とは？

パネルディスカッション 第2部

パネリスト

酒井忠康

世田谷美術館館長、美術評論家、
美術館連絡協議会理事長

藤森照信

建築史家・建築家、
東京大学名誉教授・工学院大学特任教授

岩崎和子

縄文プロジェクト実行市民会議
楽しむ部会会長

守矢昌文

茅野市尖石縄文考古館館長

辻野隆之

茅野市美術館長

コーディネーター

徳永高志

茅野市民館コアアドバイザー



2015.07 / 2012.02

① 茅野市神長官守矢史料館

Tel.0266-73-7567

Jinchokan Moriya Historical Museum

諏訪信仰の原点がわかる

〒391-0013 長野県茅野市宮川389-1
■JR中央本線・茅野駅下車、バスで高部バス停まで10分、徒歩3分
■茅野駅下車、駅より2.5km、徒歩40分
■中央自動車道・諏訪ICより車で15分

開館時間— 9:00～16:30
休館日— 毎週月曜日、年末年始及び祝日の翌日
観覧料— 大人100円、高校生70円、小中学生50円
(団体 20名以上 大人70円、高校生50円、小中学生30円)
※諏訪6市町村在住・在学の小中学生、茅野市在住・在学の高校生は無料

④ 蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館

Tel.0266-67-6171
または0266-67-2009
(北八ヶ岳リゾート)

彫刻は…観て、 触れて…心で感じて…

〒391-0301 長野県茅野市北山4035
■JR中央本線・茅野駅下車、
「北八ヶ岳ロープウェイ」行き
バス乗車にて、終点下車
■中央自動車道・諏訪ICより車で約50分

開館時間— 10:00～15:00
休館日— 不定休、冬期(2015年11月下旬～2016年4月下旬予定)
観覧料— 大人500円(400円)、子供300円(250円)
※()内は30名以上の団体料金

酒井忠康

(世田谷美術館館長、美術評論家、美術館連絡協議会理事長)
1941年、北海道生まれ。慶應義塾大学文学部卒業。神奈川県立近代美術館に勤務、同館館長を経て、2004年より世田谷美術館館長。ヴェネツィア・ビエンナーレ、サンパウロ・ビエンナーレなどのコミッショナーを歴任。著書に『彫刻家との対話』『ある日の画家＝それぞれの時』『鍵のない館長の拙斗』など。

藤森照信

(建築史家・建築家、東京大学名誉教授・工学院大学特任教授)
1946年、長野県茅野市生まれ。諏訪清陵高校卒業まで茅野市で過ごす。東京大学教授・工学院大学教授歴任。近代建築史・都市史研究の第一人者として多くの業績を残す。一方、茅野市で神長官守矢史料館(1991年)を設計し建築家としてデビュー。自然素材や植物を用いて独創的な建築を創り続けている。

② 茅野市美術館

Tel.0266-82-8222

Chino City Museum of Art

地域をみつめ、 対話し、紡ぐ美術館

〒391-0002
長野県茅野市塚原1-1-1 茅野市民館内
■JR中央本線・茅野駅下車、東口直結
■中央自動車道・諏訪ICより車で約12分

開館時間— 9:00～19:00(収蔵作品展)
休館日— 毎週火曜日(祝日の場合は直後の休日でない日)、展示入替日、年末年始
観覧料— 収蔵作品展/無料

⑤ 茅野市尖石縄文考古館

Tel.0266-76-2270

Togariishi Museum of Jomon Archaeology

縄文研究の発原点で 縄文文化に触れる

〒391-0213
長野県茅野市豊平4734-132
■JR中央本線・茅野駅下車、
バスで渋の湯線「尖石縄文考古館前」下車
■中央自動車道・諏訪ICより車で約25分

開館時間— 9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日— 毎週月曜日、年末年始及び祝日の翌日
観覧料— 大人500円(400円)、高校生300円(200円)、
小中学生200円(150円)
※()内は20名以上の団体割引料金
※諏訪6市町村在住の小中学生、茅野市在住の高校生または茅野市内の高校に通う高校生、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名、諏訪市ミュージアムバスポートをお持ちの方は無料

岩崎和子(縄文プロジェクト実行市民会議 楽しむ部会会長)
現代工芸美術家協会会友。縄文プロジェクト実行市民会議メンバーとして街づくりに協力している。

守矢昌文(茅野市尖石縄文考古館館長)

茅野市生まれ。茅野市の縄文文化を識って、体感していただくお手伝いをしている。

辻野隆之(茅野市美術館長)

茅野市民館指定管理者(株)地域文化創造 代表取締役社長。市民主体の文化創造を目指している。

徳永高志(茅野市民館コアアドバイザー)

茅野のほか、松山市、愛媛県内子町、神戸市、伊予市等のアートプロジェクトや文化政策にかかわる。

③ 茅野市八ヶ岳総合博物館

Tel.0266-73-0300

Chino City Yatsugatake Museum

茅野市の自然・ 文化のすべてがわかる

〒391-0213 長野県茅野市豊平6983
■JR中央本線・茅野駅下車、バスで福沢入口バス停・理科大入口バス停まで10分、下車徒歩数分
■中央自動車道・諏訪ICより車で15分

開館時間— 9:00～16:30
休館日— 毎週月曜日、年末年始及び祝日の翌日
観覧料— 大人310円、高校生210円、小中学生150円
(団体 20名以上 大人210円、高校生150円、小中学生100円)
※諏訪6市町村在住・在学の小中学生、茅野市在住・在学の高校生は無料

⑥ 京都造形芸術大学附属 康耀堂美術館

Tel.0266-71-6811

Koyodo Museum of Art

八ヶ岳の麓、 6000坪の森に 佇む美術館

〒391-0213 長野県茅野市豊平4734-215
■JR中央本線・茅野駅下車、バスで渋の湯線「尖石縄文考古館前」下車すぐ
■中央自動車道・諏訪ICより車で約30分

開館時間— 10:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日— 月曜日(祝日の場合翌火曜日)、第4火曜日および展示替期間
冬期休業(2015年11月30日～2016年4月19日)
観覧料— 一般300円(高大生含む)、中学生以下・本学学生無料

お問合せ

茅野市美術館(茅野市民館内)

Tel. 0266-82-8222

〒391-0002 長野県茅野市塚原一丁目1番1号

茅野市ミュージアム活性化事業

茅野市内6館のミュージアムによる連携事業です。

<http://www.chinoshiminkan.jp/chino-museum/>

茅野市尖石縄文考古館、茅野市八ヶ岳総合博物館、
茅野市神長官守矢史料館、茅野市美術館、
京都造形芸術大学附属康耀堂美術館、蓼科高原美術館 矢崎虎夫記念館

主催：茅野市ミュージアム活性化推進委員会

※当事業は文化庁「平成27年度 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」の補助事業です。文化庁